



MS341-47020/21

フロントスポイラー
Aggressive Style
[LED付き]

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

● 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS341-47020-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	プリウス ~' 20.6
MS341-47020-A2	プラチナホワイトパール マイカ(089)	プリウス
MS341-47020-C0	アティチュードブラック マイカ(218)	
MS341-47021-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

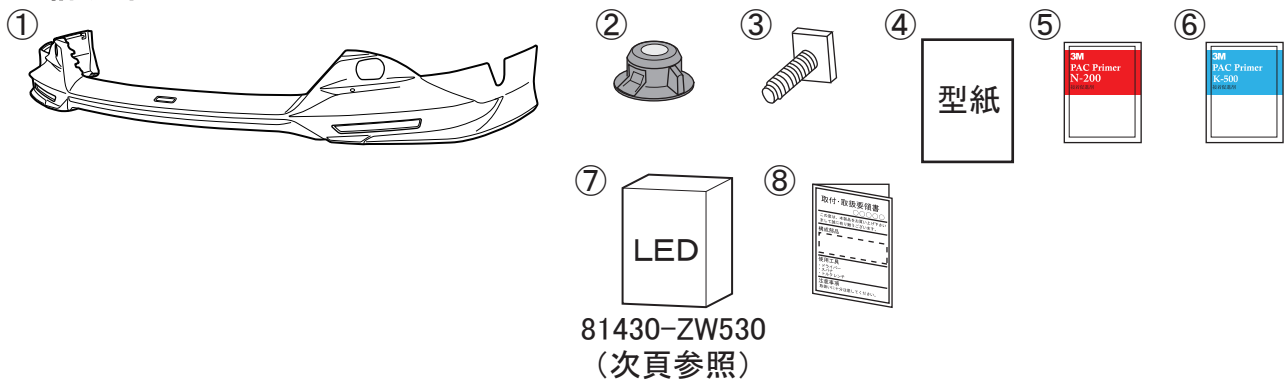
No.	品名	個数	備考
①	フロントスポイラー	1	
②	クリップナット	2	
③	スクエアヘッドボルト	2	
④	型紙	1	
⑤	PACプライマー (赤袋)	1	N-200
⑥	PACプライマー (青袋)	1	K-500
⑦	LEDデイトイムランプキット	1	小箱
⑧	取付・取扱要領書	1	本書

以下、MS341-47021-NP (未塗装品セット) のみに同梱

No.	品名	個数	備考
⑨	LEDリテナー RH	1	
⑩	LEDリテナー LH	1	
⑪	クリップナット	2	
⑫	スクエアヘッドボルト	2	
⑬	モール	各1	黒 / グレー :L=1000
⑭	エンブレム	1	
⑮	PACプライマー (青袋)	1	K-500
⑯	マスキングテープ	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

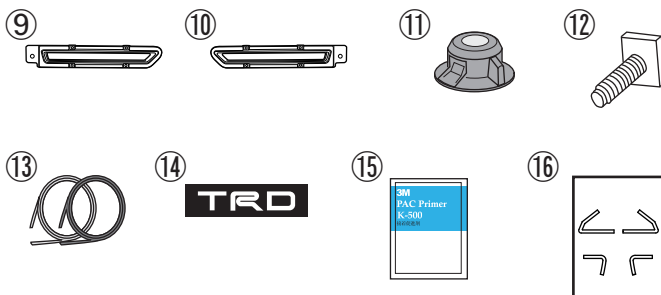
■ 構成部品図



モール⑬推奨使用色

以下、MS341-47021-NP (未塗装品セット) のみに同梱

塗装色 (色記号)	モール色
スーパーホワイトII (040)	グレー
シルバーメタリック (1F7)	グレー
グレーメタリック (1G3)	ブラック
プレジヤスブラックパール (219)	ブラック
ブラクシージャケハガラスフレク (221)	ブラック
エモーションナルレット II (3U5)	ブラック
スチールフロントメタリック (4X1)	グレー
サーモテクトライムグリーン (6W7)	ブラック
ブルーメタリック (8X7)	ブラック



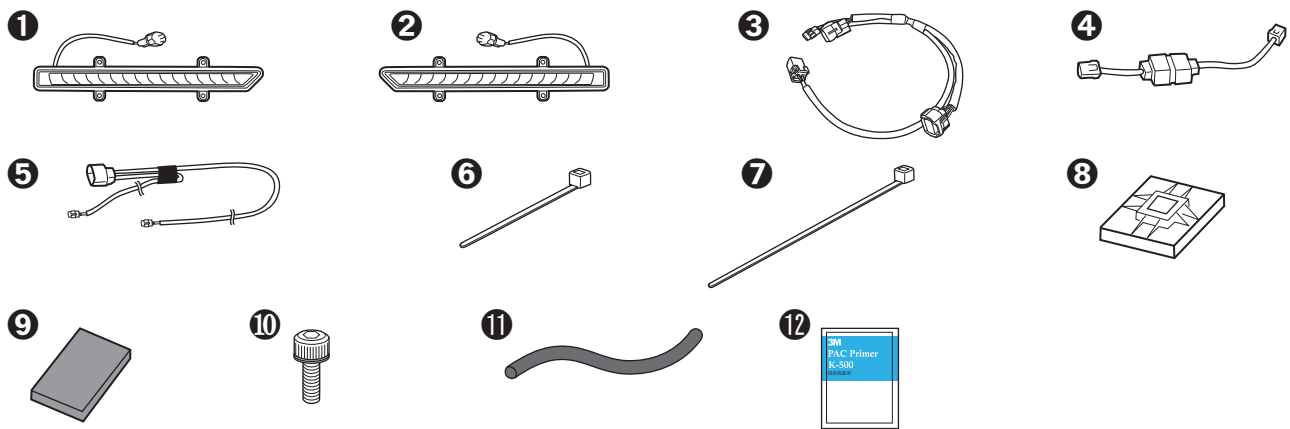
⑦81430-ZW530 LEDデイトイムランプ

■ ⑦81430-ZW530 LEDデイトイムランプ構成部品一覧

No.	品名	個数	備考
①	LEDランプ RH	1	
②	LEDランプ LH	1	
③	ハーネスA	1	ヒューズホルダー付
④	ハーネスB	1	ユニットボックス付
⑤	ハーネスC	1	LED接続ハーネス
⑥	結束バンド	24	L=150
⑦	結束バンド 大	1	L=200
⑧	結束バンドベース	3	
⑨	クッション	2	100×50
⑩	ボルト	8	M3×8
⑪	コルゲートチューブ	2	φ10 L=200
⑫	PACプライマー (青袋)	1	K-500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

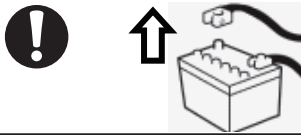
- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

LEDデイトイムランプ配線取付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールテープを使用してください。
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。
取付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



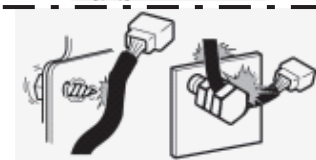
取付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの側ケーブルをはずす。



部品を取付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。



- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。



配線の取りまわしは

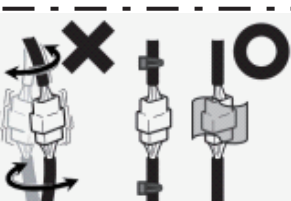
- ・コネクタは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。



- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護をする。



- ・コネクタは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクタが振動により異音がないように、確実に固定する。

⚠ 注意

- ❗ バッテリー接続中に作業を行なう際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行なってください。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1～3
2. 取付け・取扱いご注意（作業者様へ）	4
3. 配線取付け上の注意事項	5
4. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図	6
5. 取付け要項	7～20
6. 取付け完了後の点検、注意事項	20
7. 回路図	21

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具・プラスドライバー・クリップリムーバー・トルクレンチ
- ・加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・エアソー・電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/10.0mm）
- ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・ビニールテープ（耐熱）
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

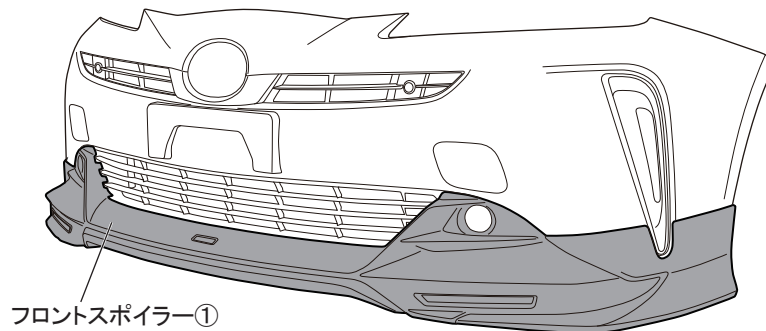
■ 本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

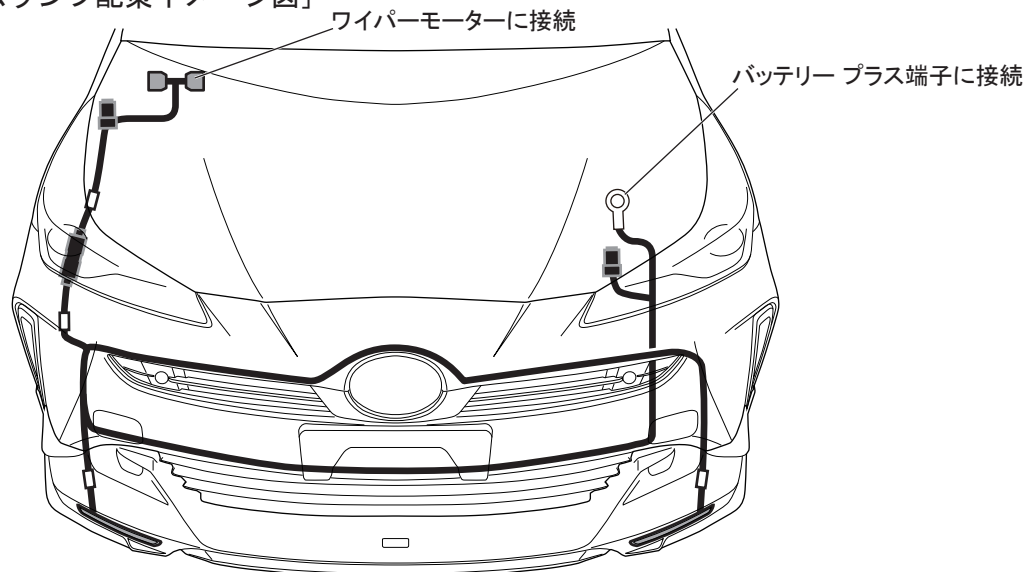
※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図



[LEDデイトタイムランプ配策イメージ図]



塗装済み品の取付けは、10ページ【フロントスポイラー取付準備】に進み作業を行なってください。

■未塗装品の取扱いについて

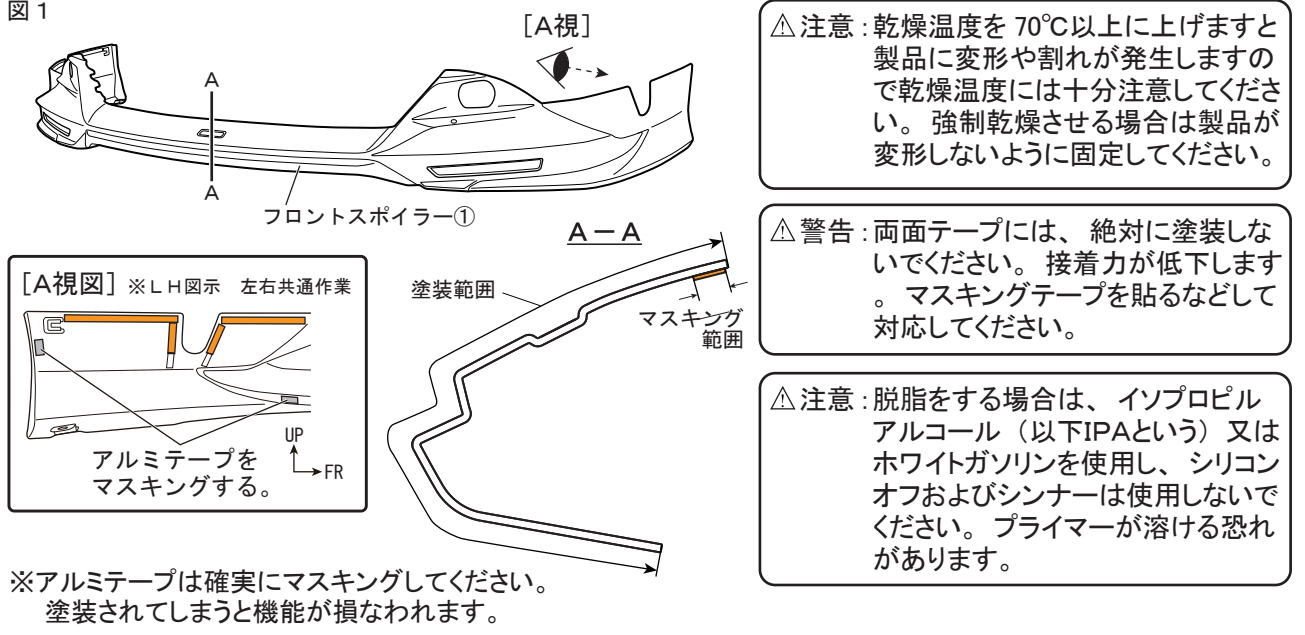
下記は未塗装品（MS341-47021-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラーの塗装

1. 図1のようにフロントスポイラー①を車両色で塗装する。

図1



2. 図2のようにフロントスポイラー①にマスキングテープ⑱を使用し、ブラック(202)で塗装する。

図2

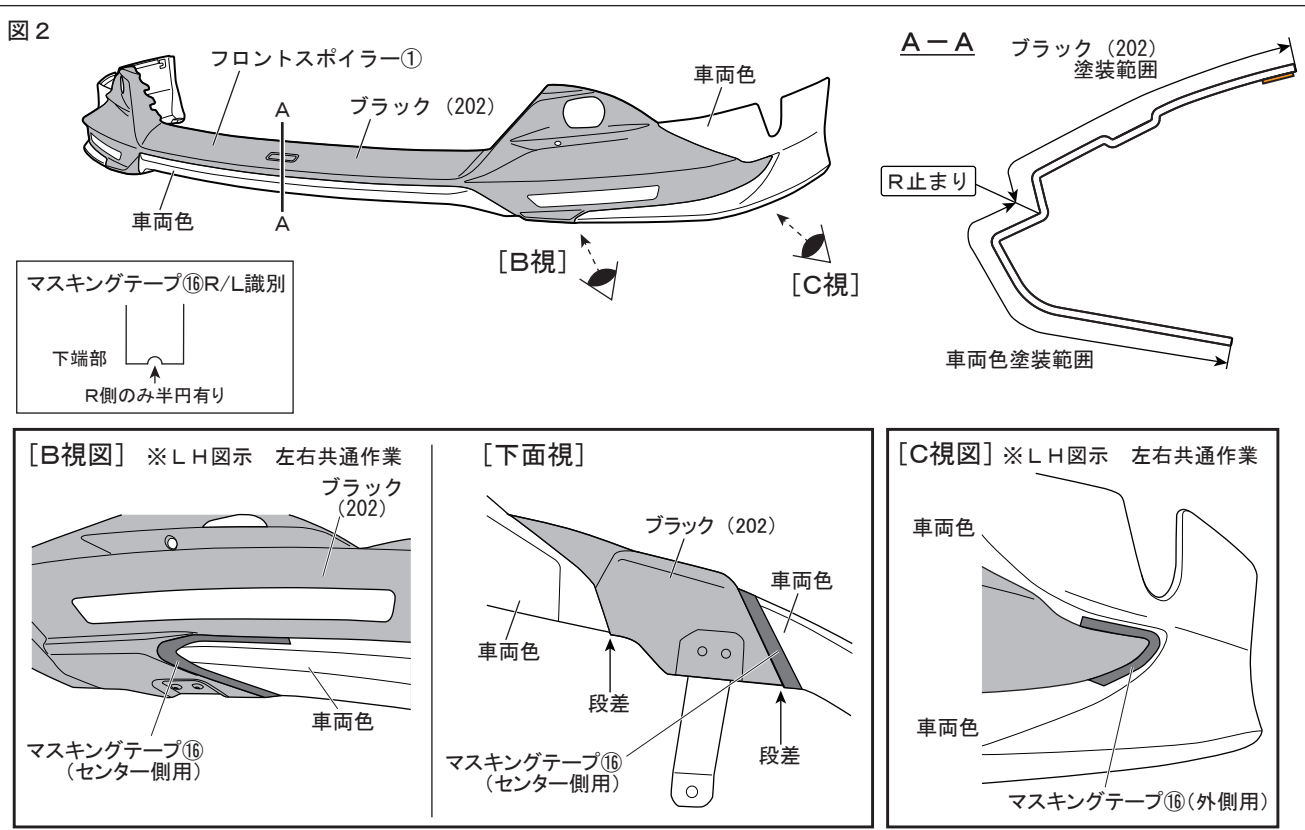
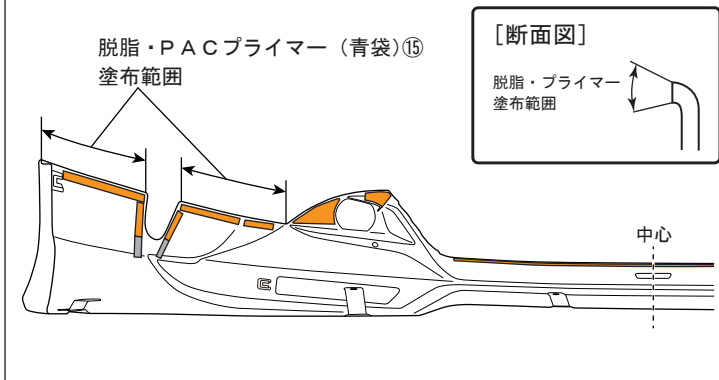


図3 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



□モールの貼付け

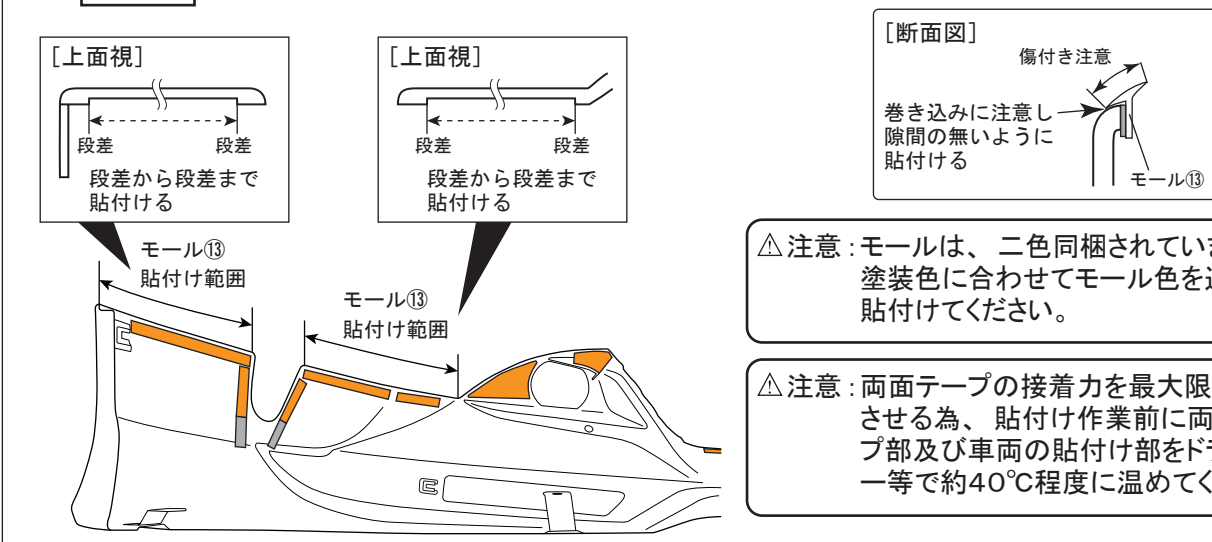
1. 図3のようにモール⑬貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマー（青袋）⑮を塗布する。

⚠注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

2. 図4のようにフロントスポイラー①にモール⑬の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さ合わせてハサミ等で切り落とす。

図4 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

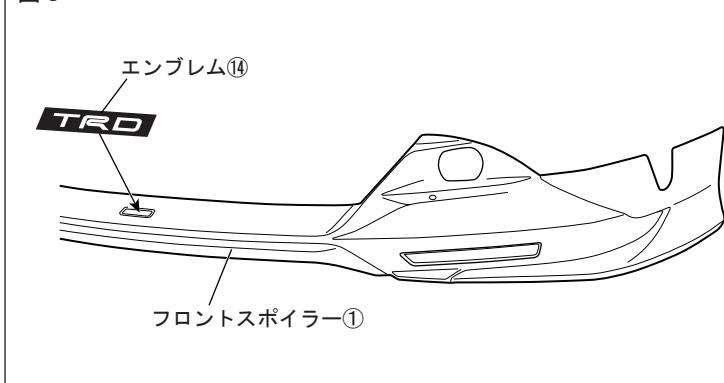


⚠注意：モールは、二色同梱されています。塗装色に合わせてモール色を選択し貼付けてください。

⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

□エンブレムの貼付け

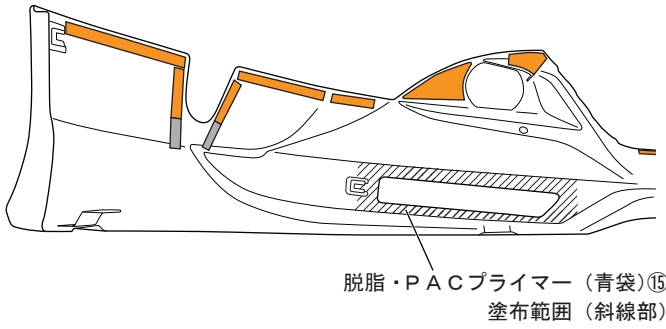
図5



1. 図5のようにフロントスポイラー①中央の座面を脱脂し、エンブレム⑭を貼付け圧着する。

□LEDリテーナーの取付け

図6 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

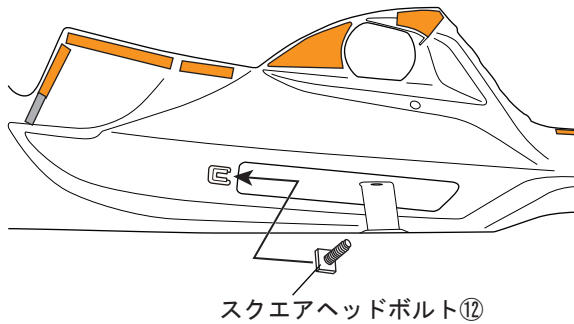


1. 図6のようにフロントスポイラー①裏面のLEDリテーナー⑨⑩貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、PACプライマー（青袋）⑮を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

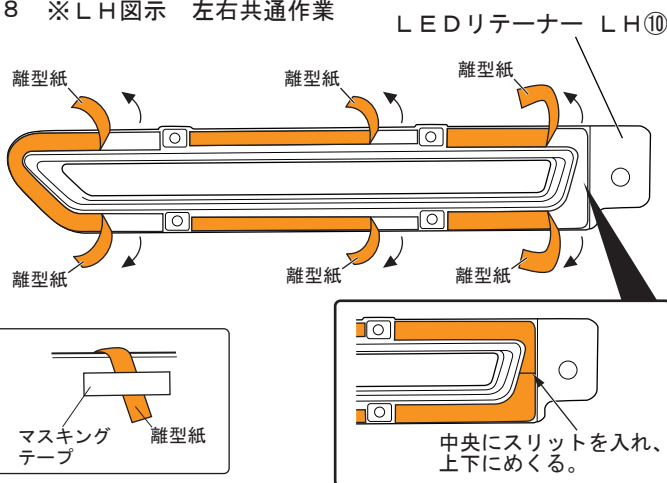
👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

図7 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



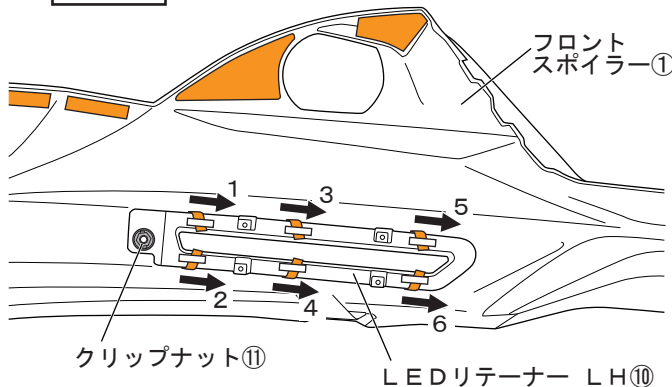
2. 図7のようにフロントスポイラー①裏面のLEDリテーナー⑨⑩取付け部にスクエアヘッドボルト⑫を取付ける。（左右各1箇所）

図8 ※LH図示 左右共通作業



3. 図8のようにLEDリテーナー⑨⑩の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm剥がしてマスキングテープ等で裏側に貼付ける。

図9 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



4. 図9のようにフロントスポイラー①裏面にLEDリテーナー⑨⑩をあて、クリップナット⑪を仮締めし、各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

5. クリップナット⑪を本締めする。

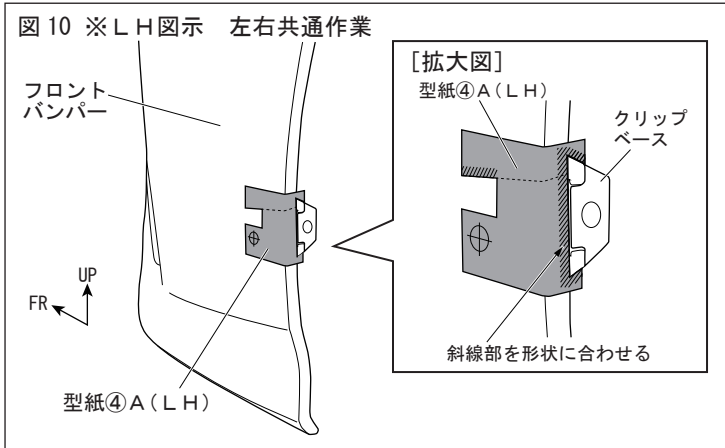
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からフロントバンパー、フェンダーライナー及びワイパーアーム&ブレードASSY、カウルトップベンチレータールーバーを外す。

△注意：取り外した車両部品、車両スクリュー、車両クリップは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

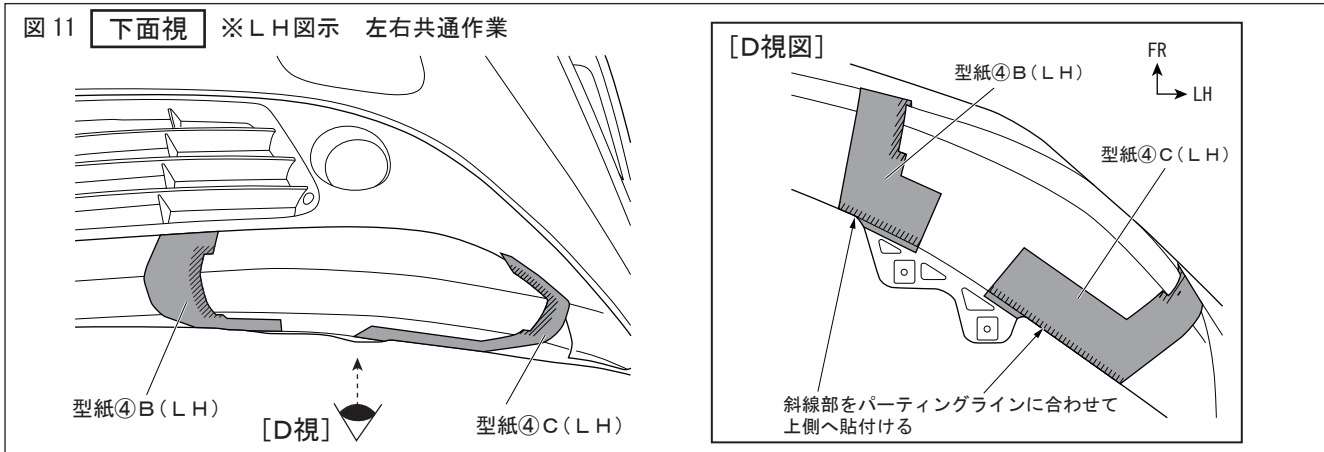
△注意：ワイパーアーム&ブレードASSYを外す際は、復元時にブレードが同じ位置になるようマーキングしてください。



2. 図 10 のようにフロントバンパー側面に型紙④Aを貼付ける。

△注意：フロントバンパー側面の型紙はクリップベースを付けた状態で貼付けてください。

3. 図 11 のようにフロントバンパー下面に型紙④B、Cを貼付ける。



4. 図 12 のように型紙④B、Cを繋ぐようにフロントバンパーにマスキングテープを貼付ける。

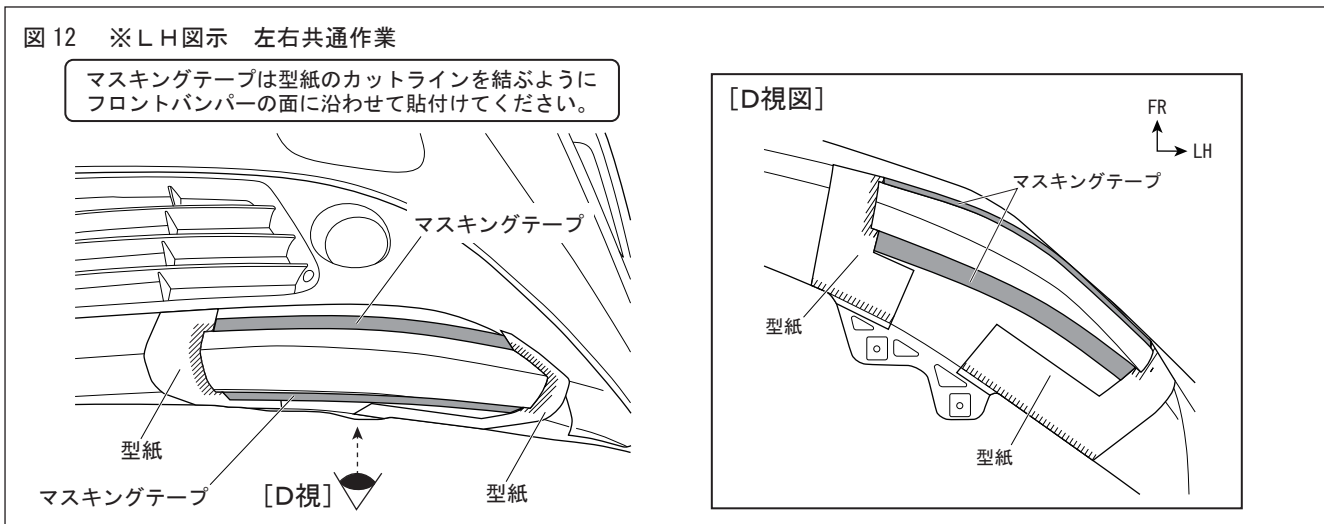
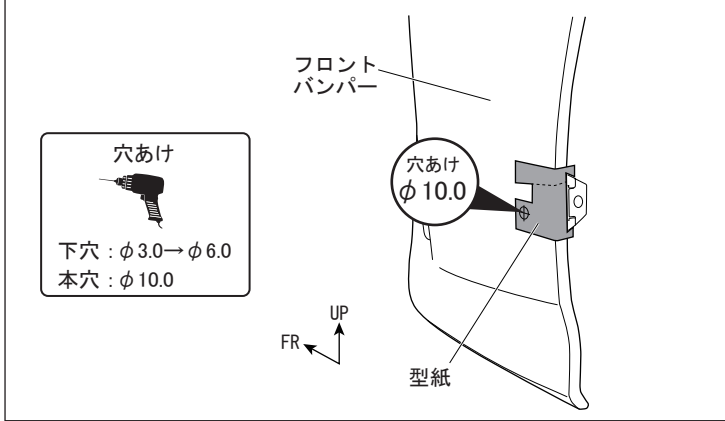


図 13 ※LH図示 左右共通作業

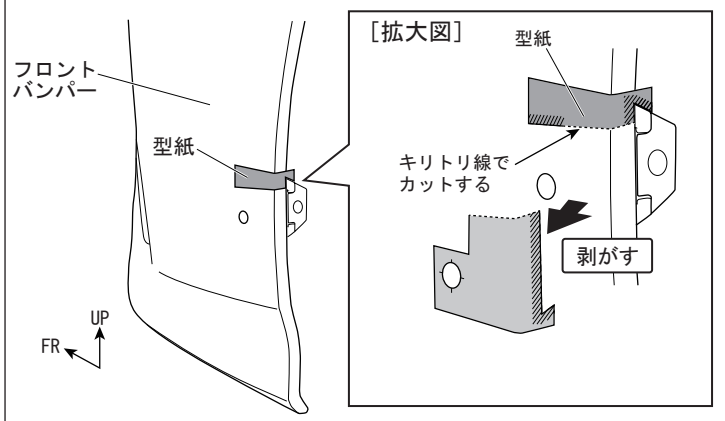


5. 図 13 のようにフロントバンパー側面の型紙④Aの穴あけ位置に合わせて下穴をφ3.0→φ6.0の順であけ、φ10.0の本穴をあける。(左右各1箇所)

👉 アドバイス: 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

⚠️ 注意: 作業時は保護メガネを着用してください。

図 14 ※LH図示 左右共通作業



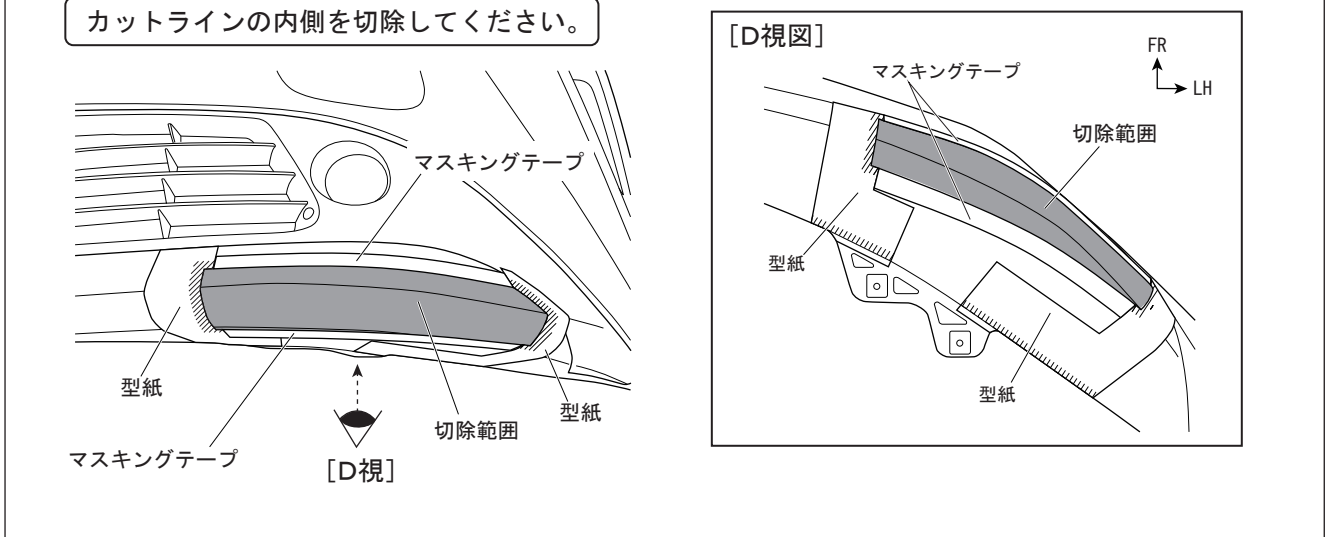
6. 図 14 のように型紙④Aの上側スポイラー取付け高さ位置マーキングを残し、下方をキリトリ線でカットする。(左右各1箇所)

7. 穴周囲のバリを除去する。

8. 図 15 のようにカットライン（型紙④B、C及びマスキングテープ）に合わせてフロントバンパーを切除加工する。

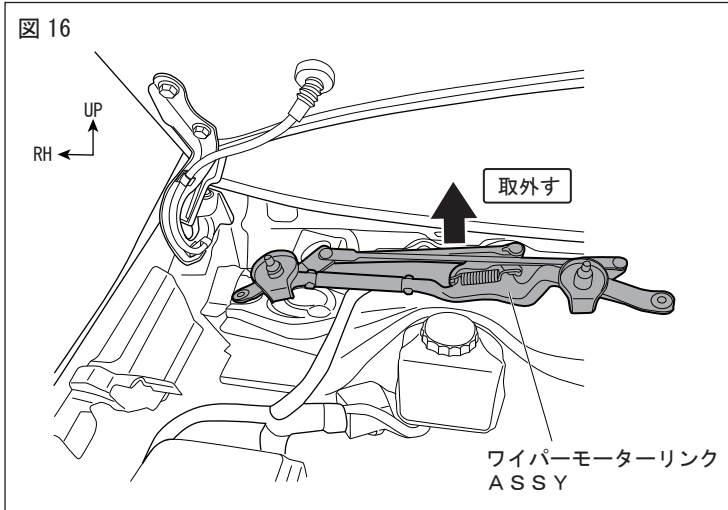
図 15 ※LH図示 左右共通作業

カットラインの内側を切除してください。



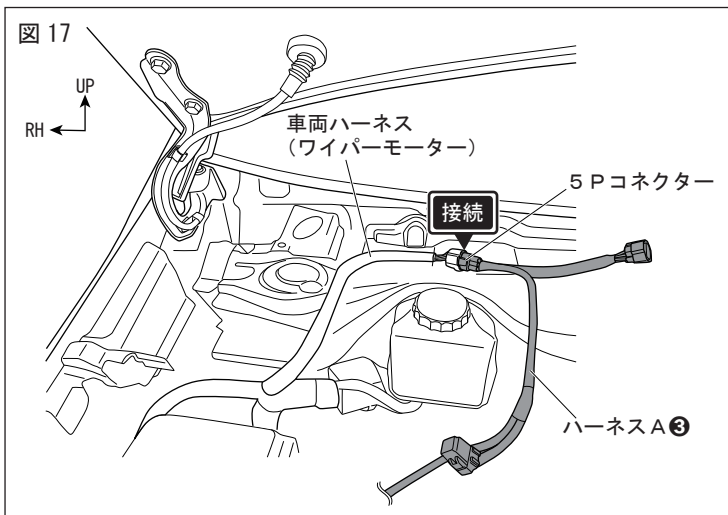
9. 型紙④B、C及びマスキングテープを剥がし、切除部周囲のバリを除去する。

LEDデイトタイムランプ配線作業（エンジン側）



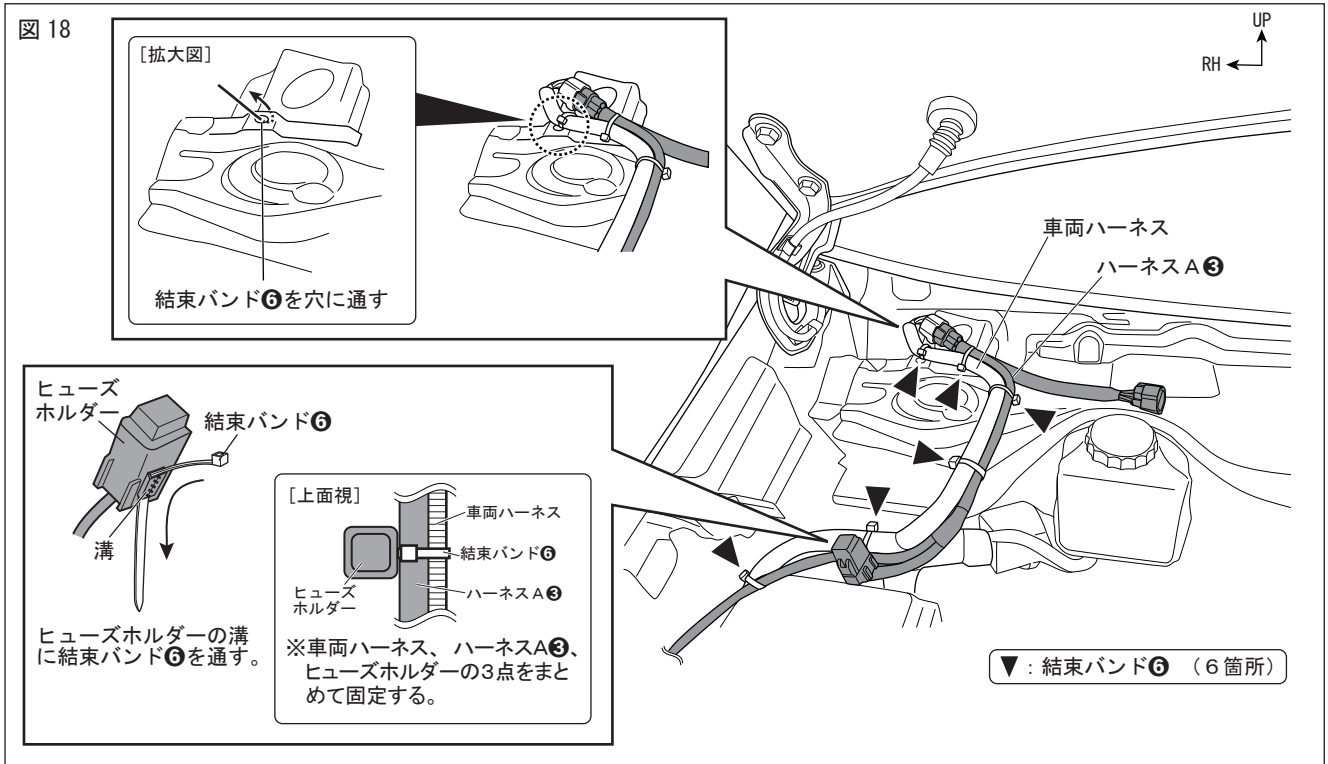
1. 図 16 のように該当車両の修理書に従い、車両からワイパーモーターリンクASSYを取外す。

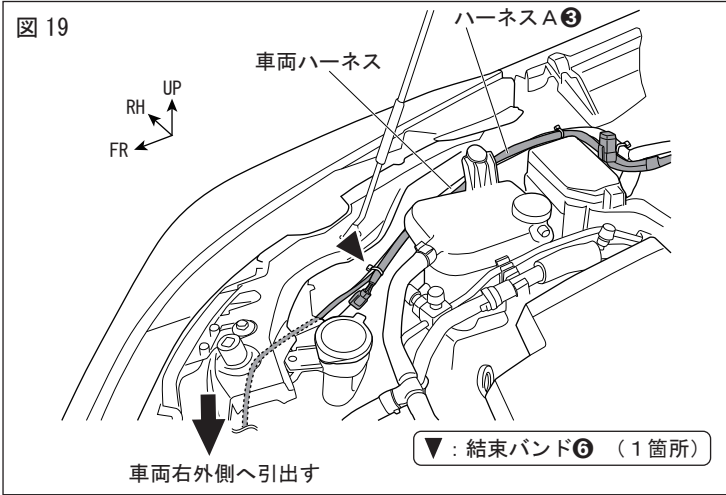
△注意：取り外した車両部品、車両スクリュー、車両クリップは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。



2. 図 17 のようにワイパーモーターから外した車両ハーネスコネクター（5P）にハーネスA3を接続する。

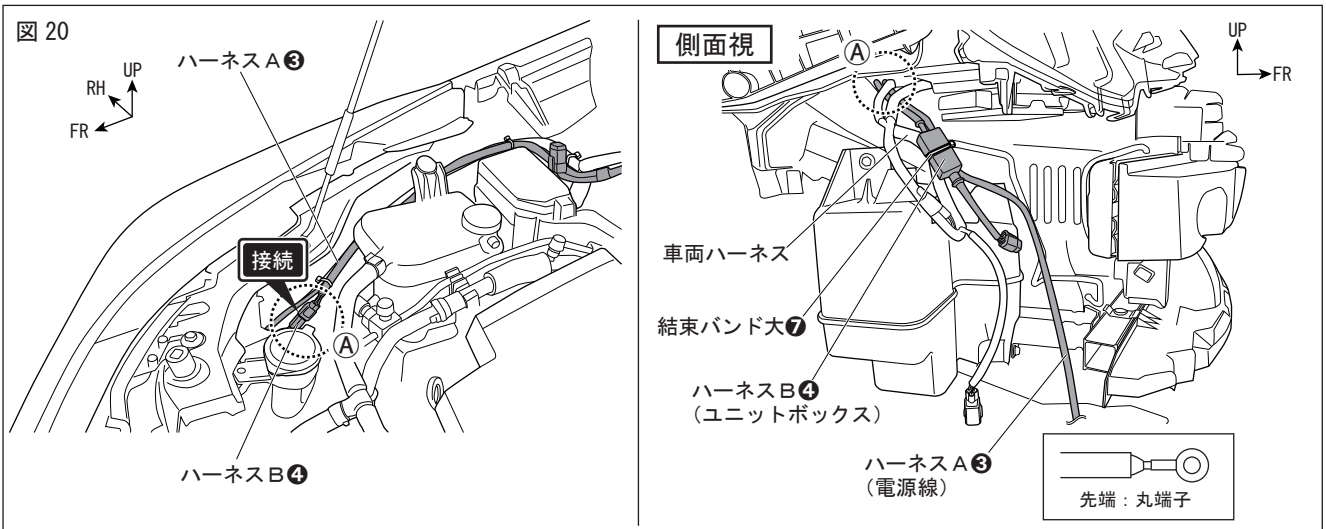
3. 図 18 のようにハーネスA3を車両ハーネスに沿わせて結束バンド6で固定する。



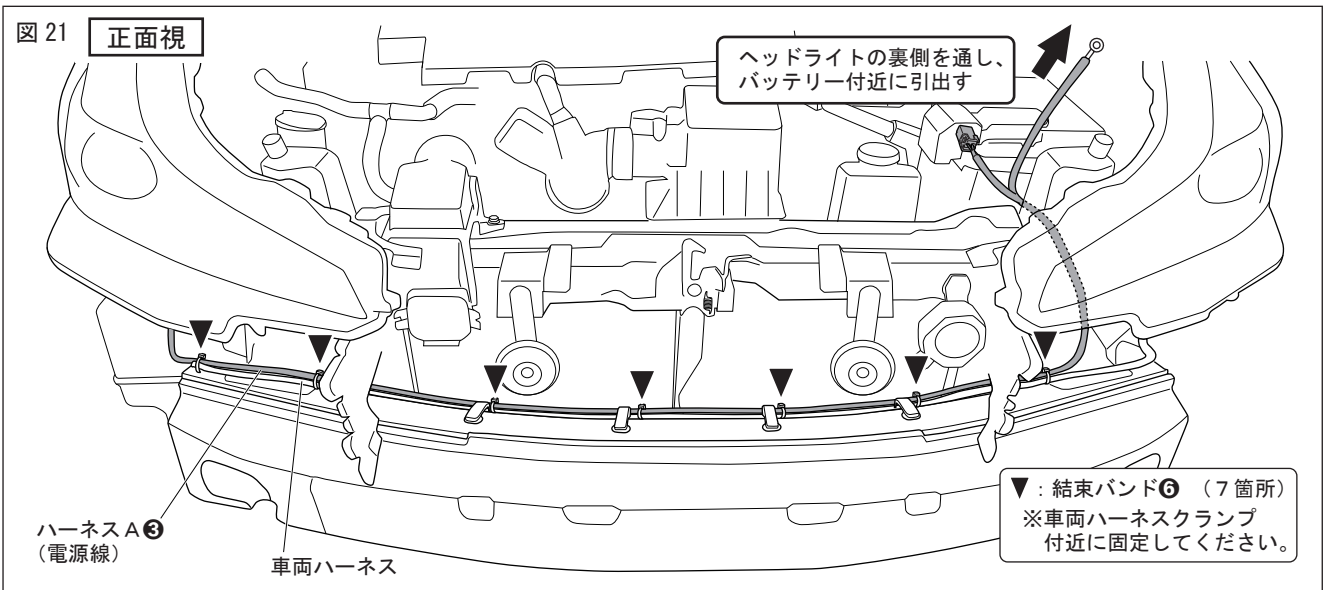


4. 図 19 のようにハーネスA③を車両ハーネスに沿わせて車両右側を通し、ヘッドライト下方から、車両外側へ引出す。
5. 図 19 のようにハーネスA③を車両ハーネスに結束バンド⑥で固定する。(1箇所)

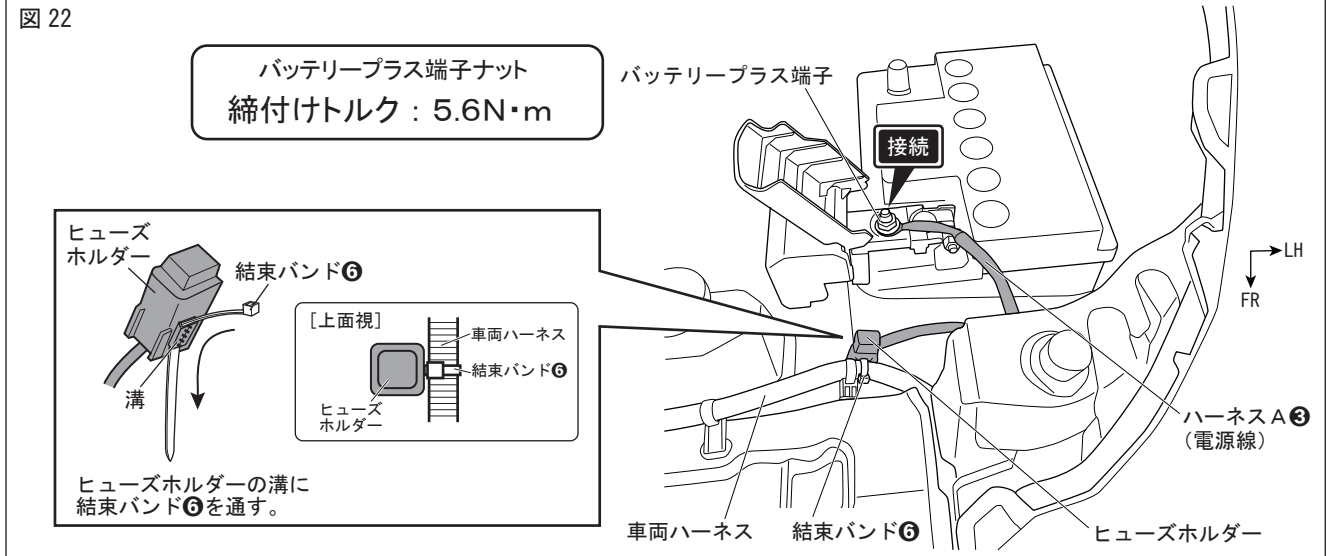
6. 図 20 のようにハーネスA③にハーネスB④接続し、ユニットボックスを車両ハーネスに沿わせて結束バンド大⑦で固定する。



7. 図 21 のようにハーネスA③の電源線を車両ハーネスに沿わせて車両左側へ配策し、結束バンド⑥で固定する。



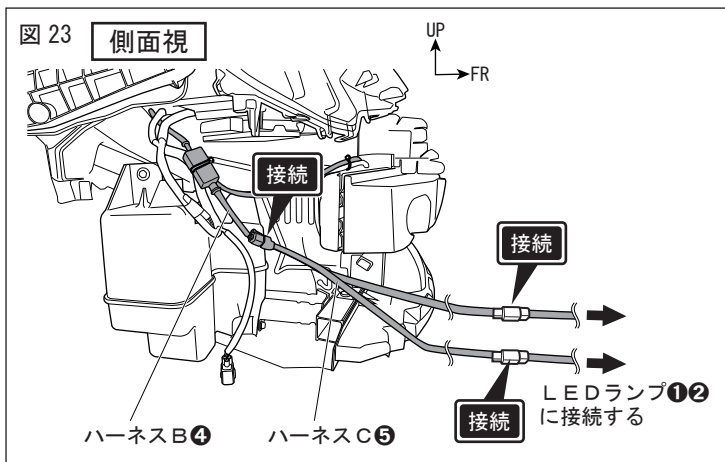
8. 図 22 のようにハーネスA③の電源線を車両バッテリーのプラス端子に接続する。
9. 図 22 のようにハーネスA③の電源線のヒューズホルダーを結束バンド⑥で車両ハーネスに固定する。



10. 該当車両の修理書に従い、ワイパーモーターリンクASSY、ワイパーアーム&ブレードASSY、カウルトップベンチレータールーバーを復元する。

ワイパーモーターリンクASSY固定ボルト
締付けトルク : 5.5N・m

ワイパーアーム&ブレードASSY固定ナット
締付けトルク : 23.0N・m



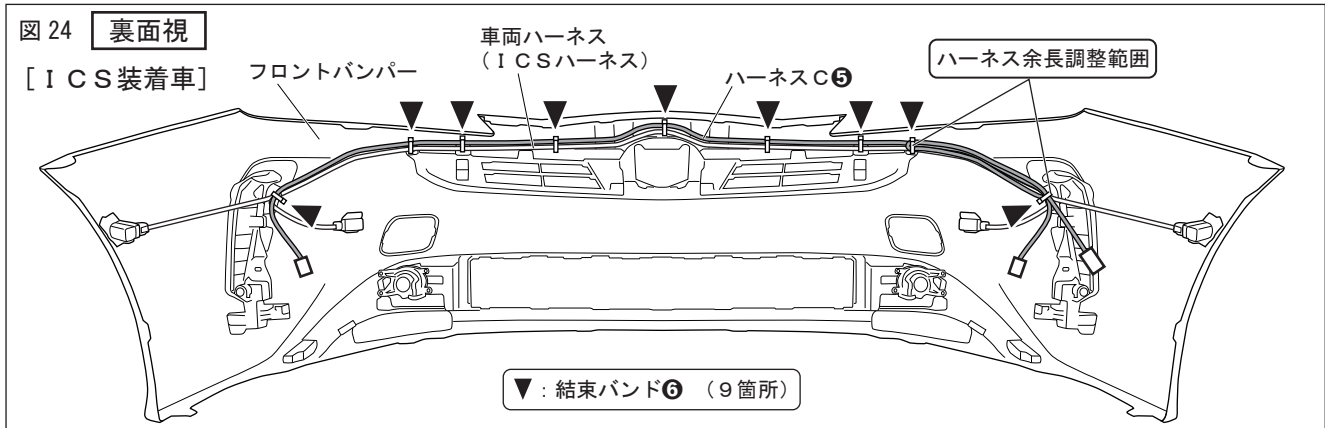
■単体点灯確認

11. 図 23 のようにハーネスB④にハーネスC⑤(4Pコネクター)を接続し、ハーネスC⑤にLEDランプ①②(2Pコネクター)を接続する。
12. バッテリーの⊖端子を仮接続し、イグニッションONの状態にしてLEDランプが正常に点灯することを確認し、ワイパーを作動させてワイパーモーターリンクがコネクター及びハーネスに干渉しないことを確認する。
13. 仮接続した⊖端子とLEDランプ①②のコネクターを外し、ハーネスC⑤を外す。

LEDデイトタイムランプ配線作業（バンパー側）

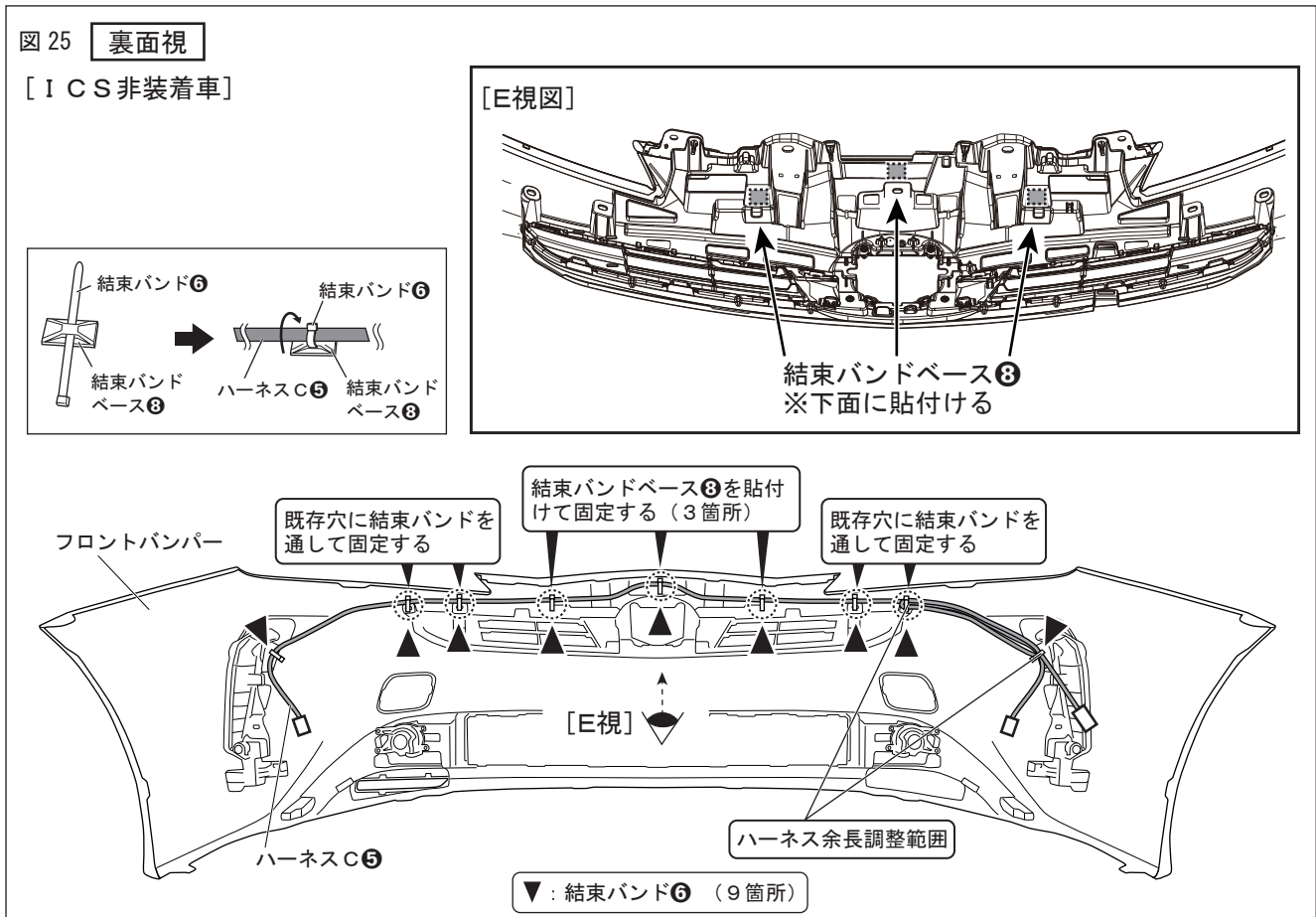
1. [ICS装着車]

図 24 のようにフロントバンパー裏側の車両ハーネスに沿わせてハーネスC⑤を配策し、結束バンド⑥で車両ハーネス（ICSハーネス）のハーネスクランプに仮固定（調整が出来る程度）する。



2. [ICS非装着車]

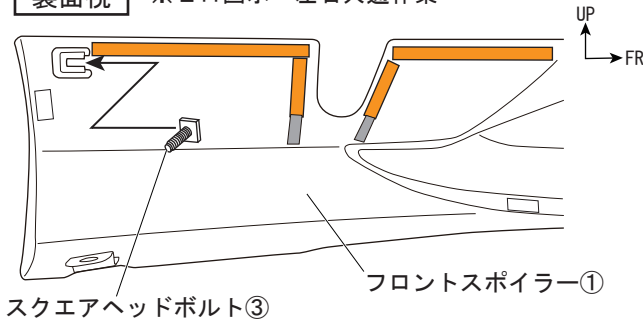
図 25 のように図示中央3箇所の結束バンドベース⑧貼付け部を脱脂洗浄後PACプライマー（青袋）⑫を塗布し、結束バンドベースを貼付ける。図示左右各2箇所の既存穴を使用し、同様の位置に結束バンド⑥で仮固定（調整が出来る程度）する。



△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

👉アドバイス：ここでは結束バンドの本固定は行わないでください。

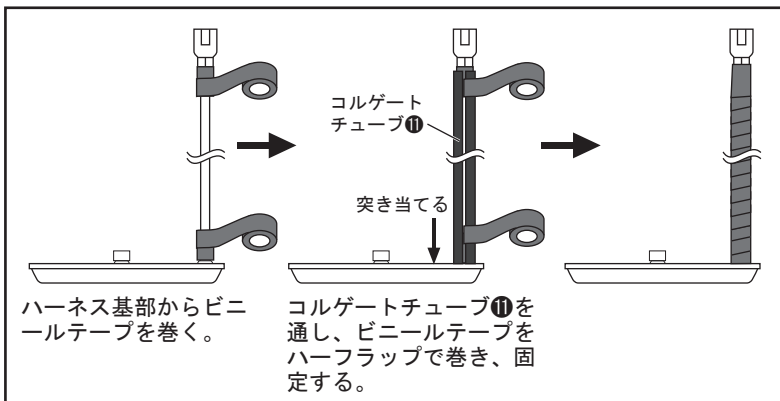
図 26 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



3. 図 26 のようにフロントスポイラー①にスクエアヘッドボルト③を取付ける。(左右各1箇所)

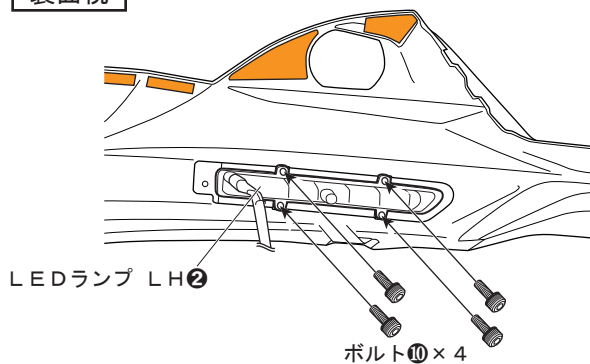
4. 図 27 のようにコルゲートチューブ⑩をLEDランプ①②のハーネスに通してビニールテープを巻き、固定する。(左右各1箇所)

図 27



LH図示 左右共通作業

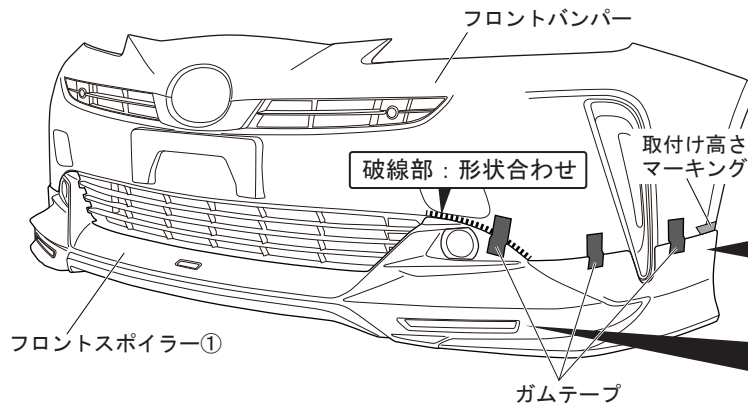
図 28 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



5. 図 28 のようにフロントスポイラー①にLEDランプ①②をボルト⑩で取付ける。

6. 図 29 のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①をかぶせ、フロントスポイラー①のモール上端を側面の取付け高さマーキングに合わせてガムテープ等で仮固定する。

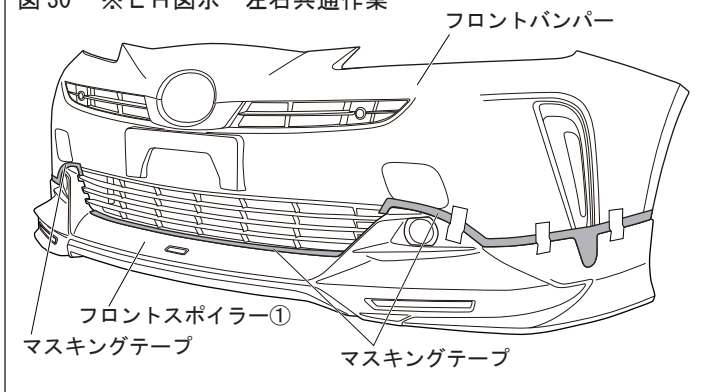
図 29 ※LH図示 左右共通作業



△注意：取付け高さ位置にフロントスポイラー①が届かない場合は、側面にあけた穴を上方に広げて調整してください。

△注意：LEDランプとフロントバンパーの切除部が干渉する場合は切り増して調整してください。

図 30 ※LH図示 左右共通作業

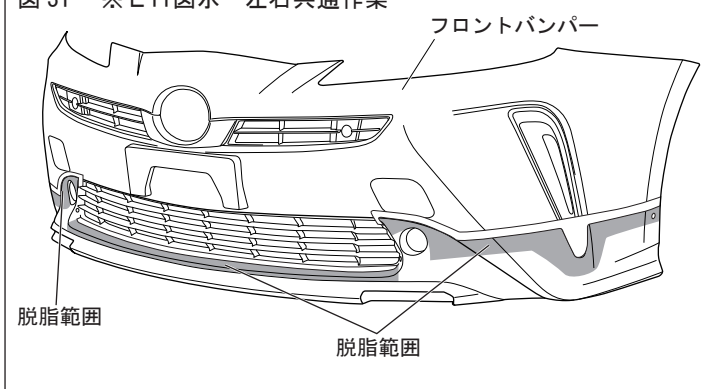


7. 図 30 のようにフロントスポイラー①の上端（モール貼付け部はモール上端）に合わせてマスキングテープを貼付ける。

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

8. フロントスポイラー①を取外す。

図 31 ※LH図示 左右共通作業



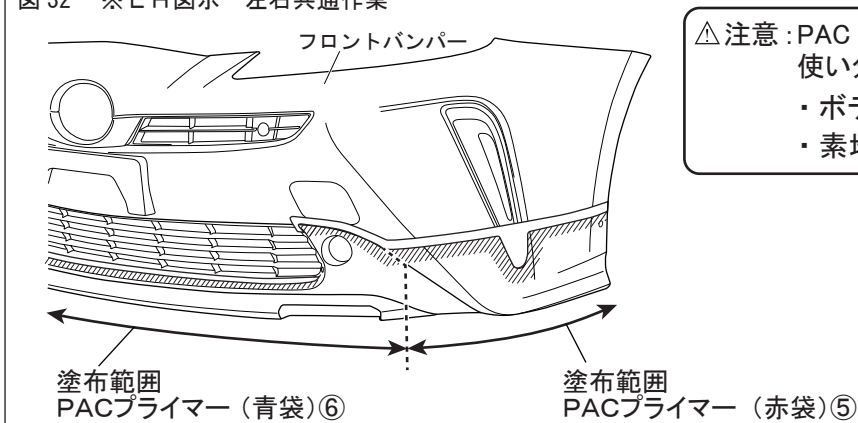
9. 図 31 のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

10. 図 32 のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部（下図斜線部）にPACプライマー（赤袋）⑤及びPACプライマー（青袋）⑥を塗布する。

図 32 ※LH図示 左右共通作業



△注意：PACプライマーは、必ず塗布部位により使い分けてください。

- ・ボディ色部分：N-200（赤袋）
- ・素地部分：K-500（青袋）

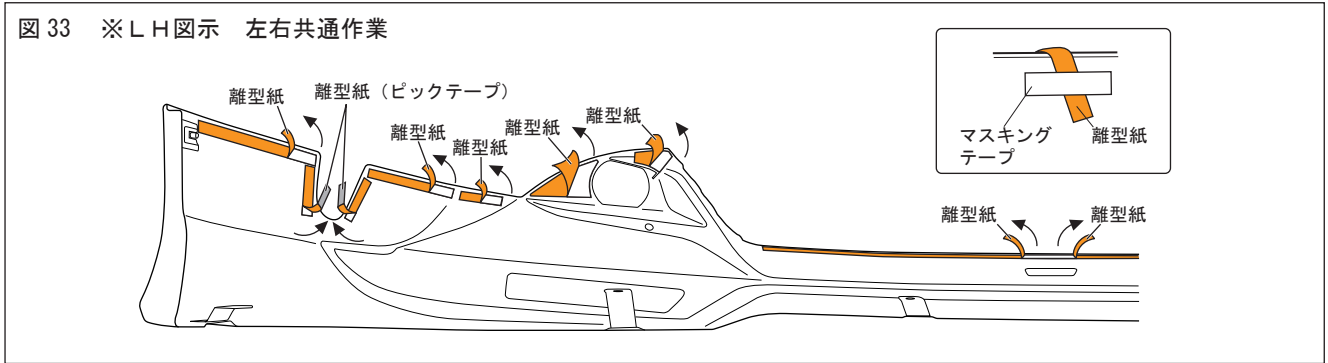
△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

11. マスキングテープを剥がす。

△注意：フロントバンパー側面の取付け高さマーキングは剥がさないでください。

12. 図 33 のようにフロントスポイラー①両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm 剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。

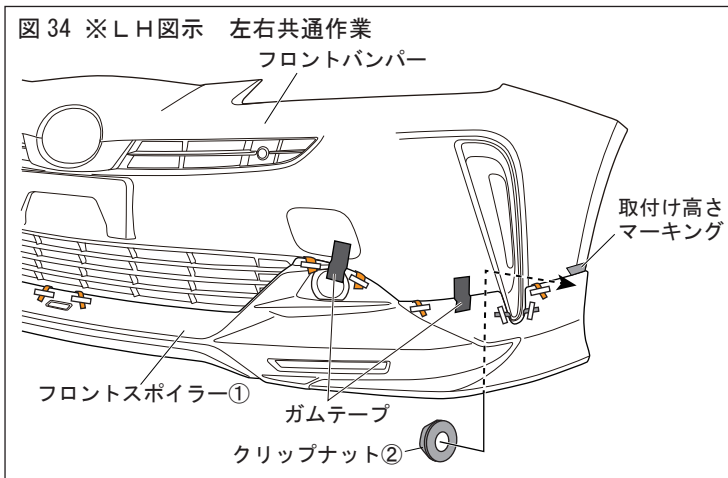
図 33 ※LH図示 左右共通作業



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

フロントスポイラー取付要領

図 34 ※LH図示 左右共通作業



1. 図 34 のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①をかぶせ、フロントスポイラー①のモール上端を側面の取付け高さマーキングに合わせてクリップナット②を仮締めし、ゴムテープ等で仮固定する。

2. 図 35 のようにハーネスC⑤とLEDランプ①②のコネクターを接続する。

図 35 裏面視 ※図はICS装着車です。非装着車も同様に作業してください。

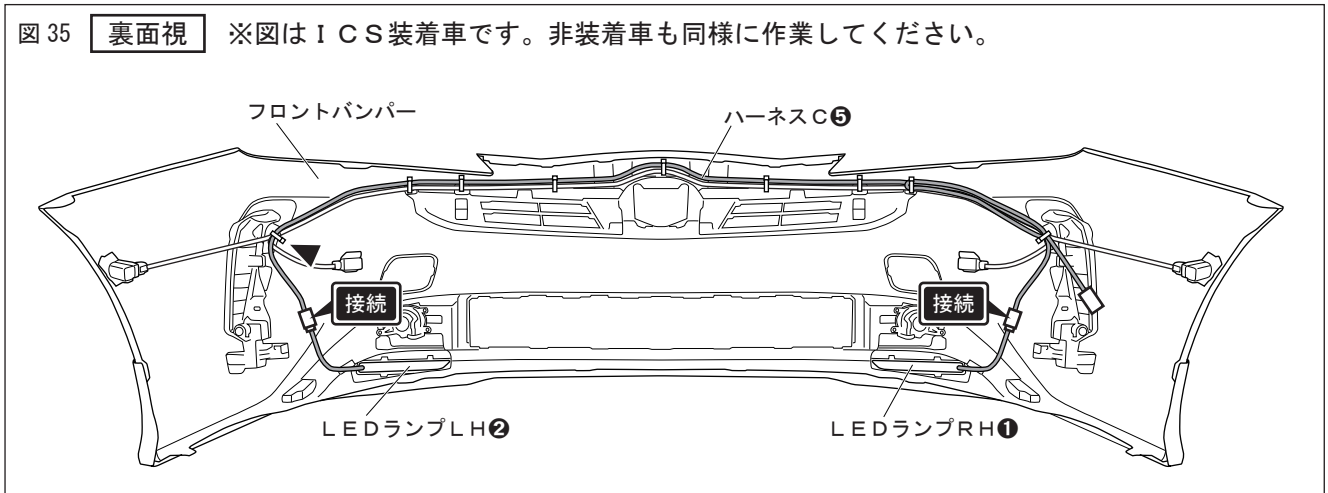
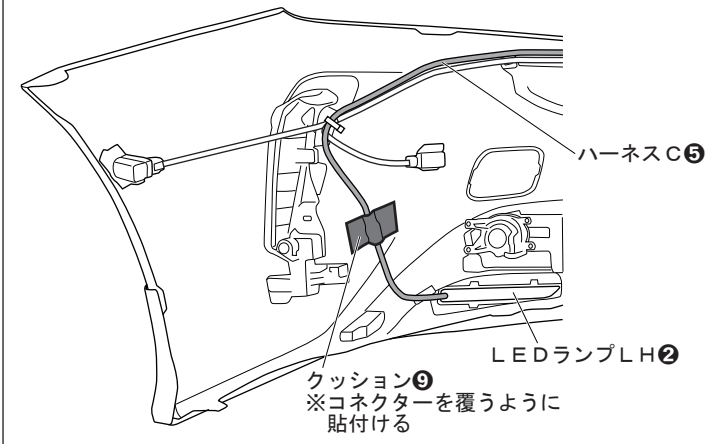


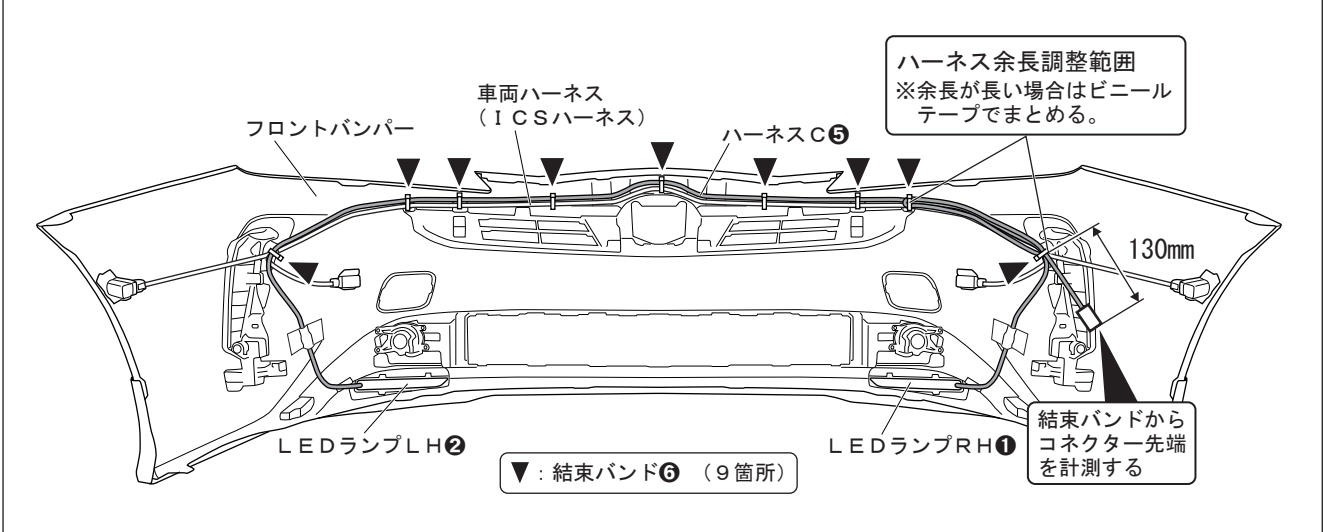
図 36 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



3. 図 36 のようにハーネスC⑤とLEDランプ①②のコネクタ接続部をクッション⑨でフロントバンパーに貼付けて固定する。
※貼付け面はIPAまたはホワイトガソリンで脱脂洗浄してください。

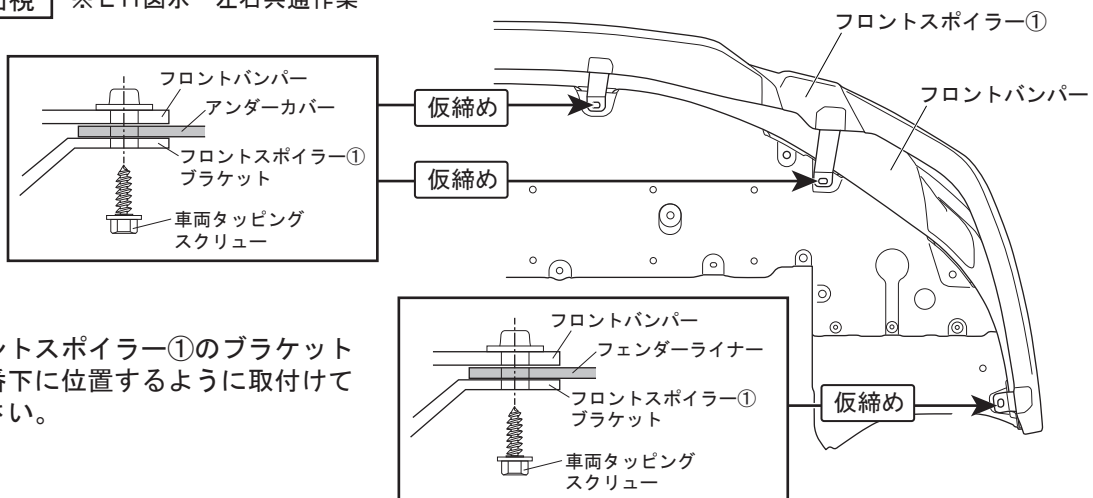
4. 図 37 のようにハーネスC⑤コネクタまでの距離を指示寸法に調整し、結束バンド⑥で仮固定する。
5. 図 37 のように図示結束バンド間で余長調整後、前作業で仮固定した結束バンド⑥を本固定する。

図 37 裏面視 ※図はICS装着車です。非装着車も同様に作業してください。



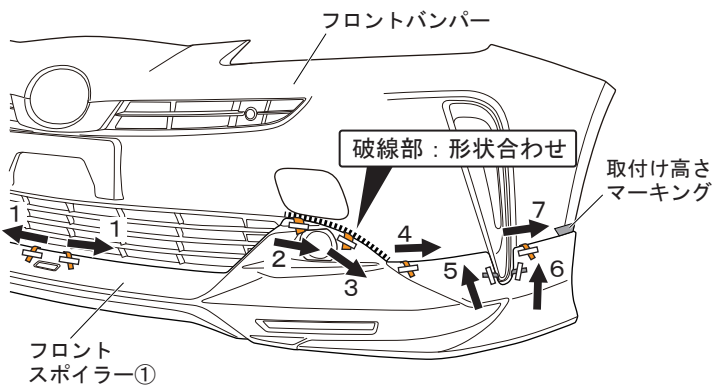
6. 図 38 のようにハーネスB④とハーネスC⑤のコネクタを接続し、該当車両の修理書に従い、車両にフロントバンパー及びフェンダーライナーを復元する。その際、フロントスポイラー①下面は車両タッピングスクリューでフロントバンパーと共締め（仮締め）する。（左右各3箇所）

図 38 下面視 ※LH図示 左右共通作業



※フロントスポイラー①のブラケットが一番下に位置するように取付けてください。

図 39 ※LH図示 左右共通作業



POINT

圧着の際は、左右の牽引フックカバーを取外し、裏側からバンパーを押さえて形状に合わせて圧着してください。

7. 図 39 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

8. 側面の型紙を剥がし、クリップナット②及び下面の車両タッピングスクリューを本締めする。

アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

△警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

すべての作業が完了後、⊖バッテリーターミナルを本締めし、該当車両の修理書に従い、各部センサー・灯火類等の調整・再設定を行ってください。

【⊖バッテリーターミナルの締め付けトルク：5.4 N・m】

■LEDデイトタイムランプ取付け後の確認・注意事項

・ハーネスに無理な力が掛かっていないか、噛み込みや鋭利なエッジ部に干渉が無い事を確認する。

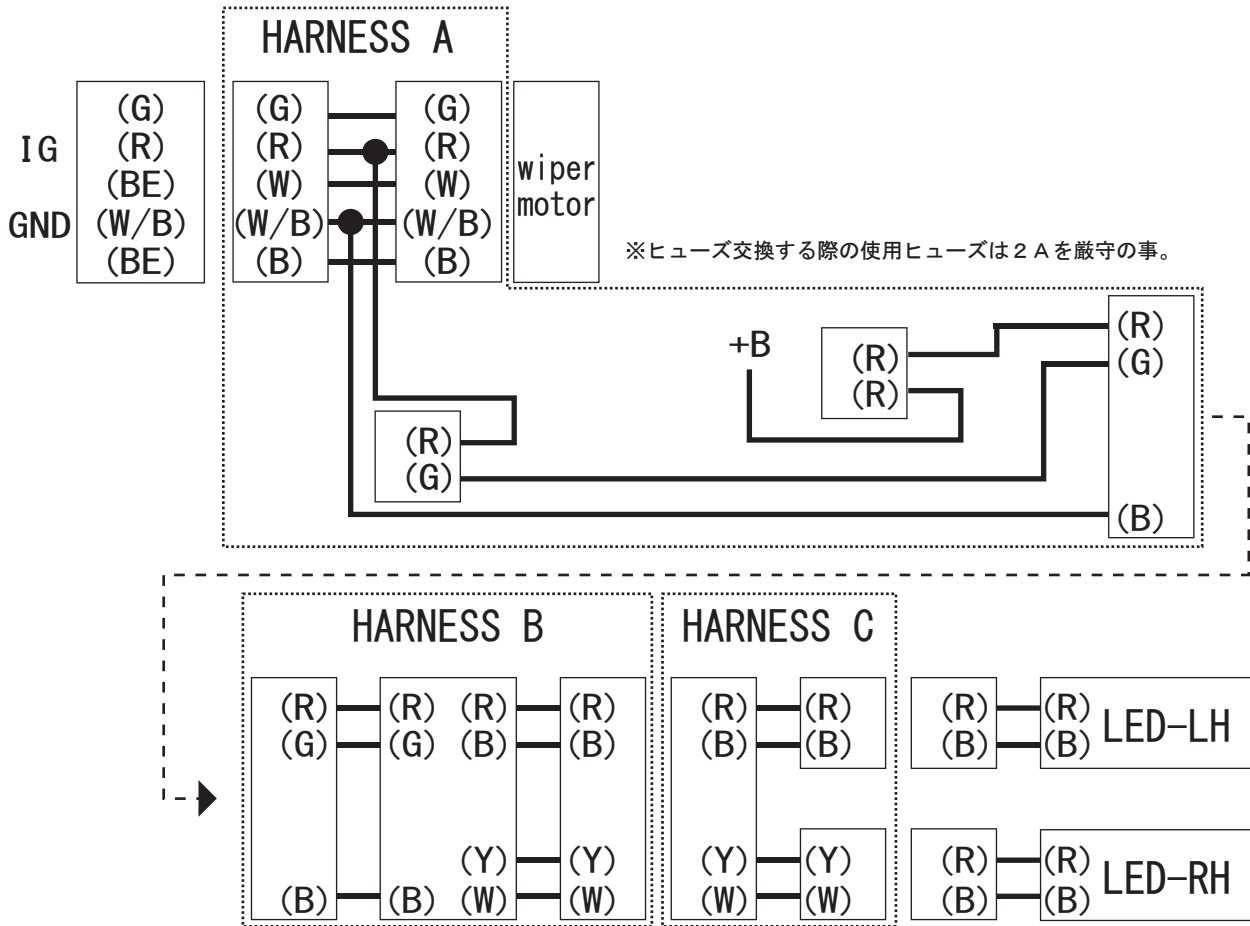
■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びフロントスポイラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

◆締め付けトルク一覧表

取付部位	個数	締め付けトルク	
ワイバーモーターリンクASSY	2	5.5N・m	□
ワイバーアーム&ブレードASSY	2	23.0N・m	□
バッテリー プラスターミナル	1	5.6N・m	□
バッテリー マイナスターミナル	1	5.4N・m	□

■ 回路図



株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
 TRD商品問い合わせ窓口
 TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>